

TIC NEWS

vol. **73**
2004.10

(財)とやま国際センター
〒930-0856 富山市牛島新町5-5
インテック・タワー111 4F
TEL(076)444-2500
FAX(076)444-2600
E-mail:tic@tic-toyama.or.jp
URL:http://www.tic-toyama.or.jp



日本とカナダの違いを英語で表現しよう！“とやま国際塾”留学実践コースに参加する中学生

第3回とやま国際塾

7月17日～18日の2日間、立山少年自然の家において「とやま国際塾」を開催しました。国際理解・協力コース、留学実践コース、総合学習コースに分かれ、約80名がワークショップや交流イベントを楽しみました。

報告 “ 第3回 富山国際塾 ”

～ 今回も盛りだくさんの内容でお届けしました! ～

国際理解・協力コース 世界各国からの友達とグループ学習



フォトランゲージ
写真の国はどこ?グループ討論



各国の遊び体験
日本の折り紙体験



異文化理解ワークショップ
幸せって何?グループ発表

参加者の声

- ・言葉がなくても通じ合えた
- ・世界各国のことを勉強した
- ・どの国でも家族といことは幸せ
- ・自分と違う考えを尊重し、その人の立場で考えることは大事
- ・自分の小さな幸せを喜ぶのはいいが、それだけでは幸せは広がっていかない
- ・気がつけば出身国など気にせずに交流していた

留学実践コース 6人の先生の「英語による」授業体験



ウェールズの文化
ダニエル先生と紅茶を飲む



ラップを作ろう
クワベナ先生とラップを作る



ラオス文字を書こう
ティップ先生に文字を習う

参加者の声

- ・英語が話せなくても楽しめた
- ・ラップと韻の関係は面白い
- ・ラオス語で名前が書けた
- ・コマーシャルの比較で、アメリカの広告にあまり芸能人が出ていないことに驚いた
- ・ウェールズの発音は独特だ
- ・動物の鳴き声などたくさん新しい言葉を覚えた
- ・日本とカナダの比較クイズは面白かった
- ・英語ができない自分が悔しい

総合学習コース 岩瀬教諭(福岡高校)、中川教諭(戸出中)による事例発表、総合学習について意見交換



チャンタソン・インタヴォン氏
“ラオスのこども”の活動紹介



総合学習の時間について討論
問題点について熱く語る

参加者の声

- ・英語を教科書以外のものを使って教えるのは面白い
- ・アジアの教材などを使うと英語教育と開発教育が同時に達成される
- ・熱い思いでそれぞれの活動に取り組んでいる人の事を知った
- ・国際理解教育のマニュアル化が必要だ



アペラツチャコ体育館ライブ
最高に盛り上がりました!



ラジオ体操第2に挑戦!
いくぶん難しいようで...



バーベキュー
共に焼き、共に食べる!



この夏の記念
参加者全員で記念撮影

中国青年来県！ 平成16年度JICA青年招へい事業地方プログラム

平成7年度から受入れを始め、今年で延べ248人を受け入れてきた地方プログラム。今年も中国青年20人が“市場経済について学ぶ”ことを目的に来県しました。



五箇山和紙の里で“うちわ”作成



富山県ITセンター見学



環日本海交流会館で茶道体験



(株)日立国際電気視察



- ～地方プログラムスケジュール～
- 9月14日 富山県副知事表敬、県経済概況説明
 - 15日 福光町表敬、松村記念館、合掌集落見学
 - 16日 YKK(株)視察、JCと懇談会、茶道体験
 - 17日 富山県新世紀産業機構、(株)日立国際電気、TIC日本語学校見学
 - 18～19日 ホームステイ
 - 20日 立山アルペンルート見学
 - 21日 北電産業(株)

富山県大連事務所活動レポート

5月21日に開所した富山県大連事務所。立ち上げから今までの活動を追いました。

事務所への来訪企業・団体数 日本企業21件、中国企業13件、中国政府等1件、その他17件

事務所からの訪問企業・団体数 日本企業41件、中国企業14件、中国政府等30件、その他7件（開所～9/10）

5月	6月	7月	8月	9月
<p>18日 富山ファン倶楽部設立 (会員120名)</p> <p>21日 富山県大連事務所 開所式</p>  <p>「富山ファン倶楽部」 の設立総会で挨拶する 大永副知事</p>	<p>22日 大連市対外貿易経済合 作局訪問、経済交流に ついて協議</p>	<p>2日 唐上海副市长表敬</p> <p>13～14日 現地旅行会社訪問、観 光客誘致について協議</p> <p>29日 大連ソフトウェア交易 会視察</p>	<p>3日 富山商船高専学生等17 名来訪</p> <p>5～7日 2004年中国遼寧省東ア ジア国際観光博覧会に 参加</p> <p>23～25日 伏木富山港利用促進セ ミナー（大連・上海） に参加</p> <p>31日 高岡短期大学の学生等 27名が来訪</p>	<p>15日 砺波市長、砺波市日中 友好協会が来訪</p> <p>7～8日 北東アジア地域自治体 連絡総会（ハルビン） に参加</p>  <p>北東アジア地域自治体 連絡総会</p>

【現地情報】

8月29日 瀋陽 - 大連間的高速道路拡幅工事完成 11月4日～7日 第2回中国東北地方国際農業博覧会

TIC探訪

100%活用しよう

富山県

本、雑誌、ビデオがあります！



ライブラリー

- ・ 1人につき図書2冊を2週間まで、AV資料2本を1週間まで貸し出しします。
- ・ 初回の手続きに身分証明書を持参ください。



ビデオコーナー

世界のTV方式に対応したブースでLD、DVD、CD等が楽しめます！

ユニセフ視聴覚教材も貸出ます！



- 1: 図書&ビデオコーナー
- 2: 資料展示コーナー
- 3: 談話室
- 4・5: 研修室
- 6: 相談室



インターネットコーナー

インターネット接続端末を2台設置しています。(プリンター有)



読書コーナー

ゆったり読書などができるスペースです。



充実の「海外雑誌・新聞」

雑誌

TIME(英) The Economist(英)
Reader's Digest(英)
Mouline(英) Esquire(英)
Veja(伯) Selecciones(西)
読者(中) 大衆電撃(中)
Premiere(韓) アガニョーク(露)
にっぽにあ(14カ国語)

新聞

JAPAN TIMES(英)
南方週末(中)
中央日報(韓)
インターナショナルプレス(伯)
マレーシア時報(中)
カイピガン(タガログ)
台湾報(台湾)
Myanmar Times(ミャンマー)
Sumi Times(タイ)
Media Nuansa Indonesia
(インドネシア)



新刊コーナー

定期的に新しい図書を入荷しています。



研修室



研修室A(42人収容)研修室B(10人収容)があります。講座、研修などに利用することができます。(マイク、スクリーン、プロジェクター使用可能)

外国人相談

現在1万人を超える在住外国人が英語、中国語、韓国語、ロシア語、ポルトガル語で相談を行っています。

相談スケジュール

月曜日	英語
	ポルトガル語
火曜日	中国語
	韓国語(第2)
水曜日	ポルトガル語
	韓国語
	ロシア語
木曜日	英語
	ポルトガル語
金曜日	中国語(第2)
	英語
	ポルトガル語

！ 国際交流センター



山に住んでいます。英
ルトガル語での生活相



	9 : 00 ~ 17 : 00
語	13 : 00 ~ 17 : 00
	13 : 00 ~ 17 : 00
・ 4)	12 : 30 ~ 16 : 30
語	12 : 30 ~ 16 : 30
語	9 : 00 ~ 17 : 00
	13 : 00 ~ 17 : 00
	13 : 00 ~ 17 : 00
	13 : 00 ~ 17 : 00
語	12 : 30 ~ 16 : 30
・ 4)	12 : 30 ~ 16 : 30
	9 : 00 ~ 17 : 00
	13 : 00 ~ 17 : 00
語	9 : 00 ~ 17 : 00

企画展示ができるスペース



展示コーナー

海外からの交流記念物品を展示し、企画展を行います（展示コーナーは開放しています）

交流のスペース



ラウンジ

イングリッシュチャットはこちらで



国際交流情報掲示板

外国語を習いたい、教えたいなど様々な情報が見つかります！

民族衣装、国旗を貸し出しています！

民族衣装、国旗、万国旗（95ヶ国）などを貸し出しています。
ホームページからも借用の手続きができます。



（財）とやま国際センター

〒930 0856 富山市牛島新町5 5 インテックビル4階

TEL 076 444 2500 FAX 076 444 2600

E mail tic@tic toyama.or.jp

URL http://www.tic toyama.or.jp/

月曜日～金曜日 AM 9 : 00 ~ PM 6 : 00

* 土、日、祝祭日、

年末年始（12/29～1/3）除く

富山県国際交流センター

（ライブラリー、インターネットコーナー等）

月曜日～金曜日 AM 9 : 00 ~ PM 9 : 00

土曜日 AM 9 : 00 ~ PM 5 : 00

* 日、祝祭日、年末年始除く





今回はドミニカ共和国から届いたJICAシニア海外ボランティア森田忠志さん（井波町出身）からのお便りをご紹介します。



ドミニカ共和国では、1年程前の3大主要銀行の破産以後、金融不安から一斉にドル買いに走った結果、貨幣価値が40%に下がりました。貧富の差が激しい国ですから、貧困層の生活苦は深刻です。一方輸出額の78%は、ほとんど税がかからない自由貿易地区で行われ、この国に落ちるのは労賃くらいです。事業所の利益は海外の投資家の元に流れます。どこか植民地支配の状況と似ているような気がします。最近は停電が頻発し、水も出ません。いろいろ事情がありますが、原因の一つにはオイル購入資金がないことがあります。

インフレ・停電・断水...しかし人々は大騒ぎはしません。状況は状況で受けとめ、週末は家族と共に過ごすことを目一杯楽しみます。重い過去の歴史があったりして大変では...と思うのですが...。日本ではこんな風には行かないでしょうね。どうでしょうか？ あくせくした日本人の日々と、ドミニカ人のゆったりした日々。人として生まれた者にとって、どちらが王道なのでしょう。ますますわかりません。



森田忠志さん

派遣国：ドミニカ共和国

配属先：ドミニカ共和国輸出投資促進センター

派遣期間：平成16年4月～9月

TIC創立20周年記念事業 県民シンポジウム in 国際交流フェスティバル2004 「JammRekk！ アフリカから見た日本」

本年で3回目を迎える県民シンポジウム。今回はTBS系テレビ番組「ここがヘンだよ日本人」にレギュラー出演していたセネガル人マンスール・ジャーニューさんがやってきます。

流暢に日本語を話すマンスールさんが「日本はアフリカ人の目にどのようにどのように映っているのか？」また、「日本人が誤解しているアフリカ」などについて話します。

その他、マンスールさんの故郷セネガル共和国で2年間を過ごしてきた青年海外協力隊OGが、マンスールさんを交えセネガルや日本でのそれぞれの体験を話し合う楽しい座談会を企画しています。

入場は無料ですので、お誘い合せの上、是非ご来場ください。

日時：10月23日(土) pm 2:05～pm 3:50

場所：JR富山駅前CiCビル5階 多目的ホール

* 講演後、小杉町のセネガルパーカッションバンド「Gouy gi」による演奏会もあります。



とやま名誉大使からの便り

モイセス・アルトゥーロ・
メナセ・アルメアさん
平成14年度 海外技術研修員
受入先：富山県農業技術センター
出身国：エクアドル

現在の仕事について

国立ケベド農業大学で堆肥作りの研究とその講義をしています。

もっと勉強を重ね、農民の手助けをしたいと思います。

富山に対する感想

人々がとても親切で温かく、外国人にとって、とても住みやすかったです。お酒をたくさん飲む人が多いことにびっくりしました。タバコを吸う人も多いですね。

日本の伝統文化は素晴らしいと思ったので今後も若い人達に守ってほしいです。

今でも日本とエクアドルの文化・習慣と農業の違いを比較して友達に話しています。違う文化、技術を学べるということは素晴らしい経験でした。



ステファニー・グッドイナフさん
平成14～15年度 語学指導助手
所属：氷見高校
出身国：アメリカ



右がステファニーさん

近況について

キリーブルック小学校で先生をしています。

富山に対する感想

富山は人々が親切で良い所です。美味しい寿司、桜、お祭りなどが忘れがたいです。

富山を魅力的な所にしておくには、公園などのオープンスペースをよく維持管理していく必要があります。私は氷見に住んでいましたが、海岸や公園はお気に入りの場所でした。

私の小学校の生徒は氷見の学校の生徒とEメールの交換をしています。私もこちらで知り合いに富山の写真やパンフレットを見せています。

サイモン・シェリダンさん
平成13～15年度 語学指導助手
所属：福岡高校
出身国：アイルランド

現在の仕事について

パーティ・エンターテイナーとして子供のためのゲームをしたり、家族や大人のためのパーティを企画実行しています。

富山に対する感想

おいしい水、優しい人々、美しい山、きれいで安全な街、面白いお祭りなどが印象的でした。一方、ブラジル人やロシア人などが地域で孤立しているように思いました。そういった人種間の緊張、日本人の抑圧された感情などには問題があると感じました。海岸が汚いことと、音楽の生演奏や舞台を見る機会が少ないことも残念です。聞くことができる音楽のバリエーションも少ないですね。これらの問題に正面から取り組みれば富山はもっと魅力的な所になると思います。



中央がサイモンさん

コンゴ民主共和国出身
ンランドゥ・ボンゴさんお薦め料理!
(富山医科薬科大学大学院で
生体認識化学を研究中)



フフとチキンのピーナッツバター煮込み

“フフ”はアフリカでよく食べられるモチのような食感の家庭料理です。フフを作る時にはゼテ・ヤ・フフ(フフをかき混ぜる棒)が必要でコンゴの台所の必需品になっています。コンゴではキャッサバやトウモロコシの粉を混ぜて作るのが一般的ですが、今回は片栗粉と小麦粉で作ってみましょう!

～作り方～

フフ

- 1 水に片栗粉を溶かし、小麦粉を加え火にかける。
- 2 .5分程かき混ぜて膨らんできたら火からおろし、よく混ぜる

チキンのピーナッツバター煮込み

- 1 鶏肉を適当に切り、塩づけして揚げる。
- 2 たっぶりの油で細かく切ったにんにく、玉ネギ、セロリを炒める。
- 3 .トマト、水、ピーナッツバターを加え煮て、最後に揚げた鶏肉をいれてできあがり。

*フフを少量取り、好みてタバスコをつけ、ピーナッツバター煮込みにつけて食べましょう!



みんなで囲んで手でちぎって食べるのがコンゴ風“フフ”!

～材料～(4人分)

フフ

- 片栗粉200g 小麦粉50g
水

チキンのピーナッツバター煮込み

- 鶏肉500g 玉ネギ1個
セロリ1本 ニンニク3片
トマト1缶 塩
ピーナッツバター150g 油
タバスコ(お好みで)

TICからのお知らせ

これからの行事予定

初級日本語講座開講

10月2日～12月4日(毎土曜)10時～ 環日本海交流会館
「郵便局を利用する」などの生活日本語を学ぶ

イングリッシュアドベンチャー(後期)開講

10月4日～11月29日(毎月曜)17時～

富山県国際交流センター

楽しみながら英語を学ぶ(高校生対象)

国際交流フェスティバル

10月23日(土)～10月24日(日) CiCビル内 / CiC前広場
外国人カラオケ大会、民族衣装ファッションショーなど

財団創立20周年記念事業

“県民シンポジウムJammRekkアフリカから見た日本”

10月23日(土)14時～ CiCビル5階 多目的ホール
講演: マンスール・ジャーニュ氏(セネガル出身)

財団創立20周年記念式典

10月28日(木) 高志会館2階カルチャーホール
記念式典、記念講演

ODAタウンミーティング in とやま

11月21日(日) 高志会館2階カルチャーホール
ODA(政府開発援助)の紹介、パネルディスカッション

平和と国際協力の列島シンポジウム「ピーストークマラソン」

12月4日(土) サンシップ
平和メッセージ、パネルディスカッション

ライブラリー新着情報!

総合学習にも役立つ国際理解のためのシリーズ本!

- 「世界の中学生」全8巻
- 「たちまち世界がわかる本」全3巻
- 「世界を知って日本を知ろう」全7巻
- 「君もやってみよう国際協力」全6巻

その他

- 「世界がわかる国旗の本」
- 「ためして元気!世界の健康法」
- 「知ってて良かった世界のマナー」

今話題の韓国映画ビデオ約30本揃えています!!



*ただし日本語字幕はついていません...

(財)とやま国際センター賛助会員募集中!

国際交流・協力事業にご支援いただけるようお願いいたします。

- 年会費(1口) 個人会員 3,000円
団体会員 30,000円